

## 楽寿園の誘客推進

アナ： 『市長が語る 2021 三島』 第 18 回の今日は、「楽寿園の誘客推進」についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願いします。

**市長：** よろしく申し上げます。

アナ： 楽寿園と言えば、お子さんにとっては、遠足などでおなじみの場所ですし、地元の方であれば一度は訪れたことがある自然豊かな公園ですね。

最近では、園内で若い世代の方を拝見することが多くなったように感じますが、楽寿園では、こうした若い世代の方に来てもらうためにどのような取り組みをされていますか。

**市長：** 楽寿園では、土日、祝日、大型連休中などに、民間のアイデアを活用した様々なイベントを行っております。

雑貨や飲食のマルシェをはじめとして、どの主催者の方も、趣向を凝らしたイベントを考えてくださいますので、来園者の方からは、「楽寿園はイベントが多くて楽しい。」との声をいただいております。

また、SNSを活用した情報発信にも力を入れています。

従来のフェイスブックに加え、一昨年からは公式インスタグラムを開設し、レッサーパンダやアルパカなどの動物の投稿をしております。飼育員ならではの目線で撮影した動画が人気となっています。

さらに、昨年は公式ツイッターも開設いたしました。

アナ： 民間が主催するイベントが好評とのことですが、楽寿園が主催する趣向を凝らしたイベントは何かありますか。

**市長：** はい。

現在開催中ですが、夏の恒例イベントであります「子ども水遊び広場」を8月末まで行っています。

暑い中、冷たい噴水の下で、小さなお子さんでも安全に水遊びを楽しめますので、毎年大人気のイベントです。

アナ： 楽寿園と言えば、秋の「菊まつり」もおなじみですね。

毎年お城やお寺などの菊のオブジェが目玉ですが、今年のテーマは決まっているのでしょうか。

**市長：** はい。

高さが4メートルにも達する毎年恒例のオブジェですが、本年は「東大寺」をテーマとすることが決定しております。

奈良の大仏様で有名な「東大寺」ですが、この大仏様は、疫病や自然災害など当時の不安定な社会情勢から、国家の安寧を願って造立されたと言われております。

新型コロナウイルスワクチンの接種は順調に進んでおりますが、まだまだ出口が見えない現状を踏まえ、コロナ禍の終息を願って、大仏様が安置されている東大寺の「大仏殿」と仁王像で有名な「南大門」を再現することといたしました。

アナ： 昨年の「首里城」も素敵でしたが、今年も楽しみです。

コロナ禍ということで、非常に難しい面もあるかと思いますが、来園される方に向けては、どのような取り組みを行っていらっしゃいますか。

市長： いわゆるアフターコロナも見据えまして、昨年度からの取り組みとして、まず、東名高速道路の海老名サービスエリアなどで配布されている民間事業者の観光マップに、三島の市街地のマップや楽寿園の広告の掲載を始めました。

これは、マイカーや観光バスを利用している旅行者へ向けたPRを行い、楽寿園をはじめとして三島を訪れていただくことにつなげるものです。

さらには、新幹線を利用したJR東海ツアーズの旅行商品への参画も始めました。

これは、三島スカイウォークなど近隣施設と共通の入園パスポートを旅行商品に組み込んだもので、沼津・三島方面と伊豆方面の商品が販売されています。

楽寿園は、屋外が大半を占める自然豊かな公園ですので、コロナ感染のリスクは低いと考えますが、入園時の手指の消毒や検温はもちろんのこと、園内の施設である楽寿館につきましては、入場制限などをしっかりと行っております。

皆さんにもマスクの着用や人との距離の確保などの感染予防対策をしていただいた上で、楽寿園の魅力を満喫していただきたいと思っております。

アナ： 最後になりますが、楽寿園の利用に関してお伝えになりたいことがございましたら、お願いします。

市長： はい。

今、楽寿園では、民間のアイデアを活用した様々なイベントを行っており、また、可愛らしく人気者の動物達もたくさん揃っていますので、若い世代の方にも楽しんでいただける場所となっております。

これらの魅力を若い世代にさらに広めて、楽寿園をきっかけに三島のファンになっていただきたいと常々思っております。

そこで学生の皆さんには、入口で学生証をご提示いただくことにより、楽寿園の入園料300円を無料としています。

Wi-Fiを設置している園内の売店では、ゆっくりと休憩していただけますので、園内の自然と動物達に癒されながらリフレッシュする素敵な時間をお過ごしください。

また、SNS上で「映える(ばえる)」ようなベンチも新しく設置しましたので、活用してみてください。

アナ： 友達と一緒にでも一人でも色々な過ごし方ができそうですね。

豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました。